

小中一貫教育本格実施！ 町内5学園、開園！

小中一貫・CS 通信

NO.12 R2.3.19

幕別町教育委員会 学校教育推進員

来年度から小学校で全面実施される新学習指導要領は「予測困難な時代に対応できる能力・資質」の育成を柱にしていますが、それを先取りするような年度末となりました。新型コロナウイルスの猛威は、学習のまとめ等ができないまま年度終了という緊急事態をもたらしました。校長先生をはじめ教職員の皆様には、いろいろな思いを抱えつつも不測の事態に対応していただき感謝しています。一刻も早く事態が終息しいつも通りの生活に戻ることを願わずにいられません。さて、今月号は札内東学園の合同部会の様子と各学園の取組状況を簡単にお知らせします。

札内東学園 合同部会開催 2/25

2月25日(火)、札内東学園の合同部会が開かれました。4月の学園総会に向けて、今年度の活動の反省と来年度の活動計画を話し合う各部会、それを受けての役員会が開催されています。学習指導部会では次年度のカリキュラム編成における重点について、生徒指導部会では見学週間の改善や不登校対策について、地域学習部会では人材活用の交流について話し合われました。



その後の役員会では、各部の反省を踏まえ、次年度への方向性が出されました。体制がしっかりと確立されている札内東学園は、来年度に向けての計画が着々と立てられています。コミュニティ・スクールの重要な支援組織となる地域学園協働本部設立に向けたロードマップも検討が進んでいます。他学園にも参考となる取組が進んでいるようです。

各学園・CSの取組状況 (3月現在)

まくべつ学園

3/10の運営協議会がコロナウイルスの影響で中止になったため、議案書を配布し委任状等で承認いただく形になりました。小中2校の学校評価結果、学園の事業報告と次年度の計画、来年度の経営方針等を承認いただきます。

地域学園協働本部については、議題に上っていません。

糠内学園

2/25の学園全体会、2/27の運営協議会がコロナ情勢に伴い中止になり、次年度の方針等は書面・委任状で承認との形をとりました。学園章が決定しましたが、一貫教育の系統表は来年度確認となりました。地域学園協働本部については慎重に検討していく予定です。

さつない学園

2/27の学園会議、3/9の運営協議会がコロナウイルスの影響で中止になり、次年度の方針等は紙面による委任状をもつての承認との形になりました。

地域学園協働本部については、検討も含め来年度からとなります。

札内東学園

1/28に開催した運営協議会で3校の学校評価、学園の成果と課題、次年度学園経営方針を報告し承認されました。また、地域学園協働本部についてのロードマップも提案しました。

3月下旬予定の運営協議会では3校の次年度経営方針の承認を議題にしましたが、書面での承認になりそうです。

ちゅうるい学園

2/27予定の運営協議会が中止になり、次年度の方針等は、書面・委任状で承認との形となります。学園の反省や来年度計画は、12月の合同研修会やメールのやり取りで策定し、4月の総会に備えるようにしています。

地域学園協働本部など地域の組織づくりは、これから検討していくところです。